

ハンドボール

No. 19

Japan Handball Association



- 社会人
- 学生
- 高専
- 高体連
- 中体連
- 小学生
- 成年男子

- 全国大会
- ブロック大会
- 都道府県大会

- 男子
- 女子

試合番号 **B-夕**

年月日 2023 年 10 月 11 日 (水)
大会名 特別国民体育大会 燃ゆる感動かごしま国体 ハンドボール競技

公式記録用紙

A	宮城県										佐賀県										B										
初級府県 鹿兒島県		市町村 霧島市		会場 霧島市溝辺体育館						会場 決勝戦																					
前半	A 16	B 14	最終結果	A 26	B 32	第1延長	A	B	第2延長	A	B	7m罰 D/F	A	B																	
7m得点/総数		A 1/2		チームタイムアウト			チームタイムアウト			B 4/4		7m得点/総数																			
		1 28:29		2 後 17:00		3		1		2 後 24:55		3																			
No.	宮城県						G	W	2'	2'	D	DR	No.	佐賀県						G	W	2'	2'	D	DR						
1	関口 勝志												1	小峰 大知																	
2	阿部 奎太						3		1	1				2	梅本 貴朗						4										
3	藤村 勇希						3							3	田中 大斗						3		1								
4	山田 隼也						3			1				4	梶山 瑞生																
5	川端 勝茂									1				5	中田 航太						7										
6	山田 暁央						1							6	三重 樹弥						6										
7	堤 由貴						7							7	津山 弘也						1										
8	中川 翔太						3							8	山口 直輝						2										
9	石田 知輝						3							9	岡松 正剛						2		1								
10	佐藤 立盛						3							10	庄子 直志						4										
11	瀧口 直大													11	酒井 翔一朗						3		1								
12	鈴木 雄大									1				12	岩下 祐太																
監督A		阿部 直人												監督A		岩本 真典															
役員B		八巻 和彦												役員B		佐藤 良彦															
役員C		桑名 茂雄												役員C		藤 正光															
役員D		小松 美和												役員D		中田 篤															

A	阿部 直人	チーム役員A署名	岩本真典	B
特記事項				

レフェリー	駒谷 研志	波多野 祐介	駒谷研志 波多野祐介
T D	隈元 俊和	海江田 貴嗣	海江田貴嗣 隈元俊和
M O	富田 拓		富田拓

得点(G), 警告(W), 退場(2), 失格(D), 報告書付き失格(DR) 特記事項に報告書として内容を記入

ハンドボール

No.21

〈資料4 戦評用紙〉

特別国民体育大会 燃ゆる感動かごしま国体 ハンドボール競技 試合結果・戦評報告書

競技日	10月11日(水)	試合番号	B-タ	回戦	決勝
種別	成年男子	会場	霧島市 溝辺 体育館		

Aチーム名		Bチーム名		
宮城県		佐賀県		
得点合計	小計		小計	得点合計
26	16	前半	14	32
	10	後半	18	
		第1延長前半		
		第1延長後半		
		第2延長前半		
		第2延長後半		
		7mTC		

戦評

燃ゆる感動かごしま国体、成年男子決勝は初優勝を狙う宮城県と12年ぶりの優勝で来年の地元国体改め、地元国スポに弾みをつけたい佐賀県の対戦カードとなった。佐賀県⑥三重のブラインドシュートで幕を開けるが宮城県も②阿部のカットインでネットを揺らす。相手のミス突き⑦是の速攻などで得点を重ねる宮城県に対し、前半11分に⑩酒井、12分に③田中の連続2分間退場が出る苦しい展開の佐賀県。その間にも④山田の速攻でリードを広げる。宮城県は、⑥山田⑧中川⑩瀧口のディフェンストリオが奮闘するも、少しずつ点差を縮めて11対9と2点差まで追い上げを見せる佐賀県。そして、リードしながらも流れを掴み切れない宮城県に対し、③田中のロングシュート⑥三重の7mTで同点まで追いつく佐賀県。しかし、宮城県はディフェンストリオがまたも奮闘しGK⑫鈴木の好セーブから③藤村のポストシュートなどで得点するが、佐賀県は②梅本の速攻で1点返し16対14の宮城県リードで前半を終える。

後半は佐賀県②梅本のサイドシュートで1点返しスタート、相手のミスから⑤中田の速攻⑩酒井のポストシュートで17対16と逆転するも、宮城県は④山田のカットインで同点に戻す。後半序盤から激しい攻防戦が繰り上げられる。後半13分佐賀県は⑦津山の粘りのあるディフェンスが光り、⑥三重のカットイン、⑩庄子のポストシュートで22対20と2点リードに成功する。後半16分佐賀県⑤中田が隙を突きGKスローをカット、そのままネットを揺らし25対21のこの試合初めての4点リードとする。佐賀県は7人攻撃で相手のディフェンスを崩しにかかる。これが見事にはまり流れを引き寄せる。佐賀県はGK⑫岩下のビッグセーブの連続により4点リードのまま後半終盤残り5分を迎える。その後も③田中のブラインドシュート、⑦津山の速攻、⑩庄子のステップシュートで得点を重ねる。宮城県GK①関口のビッグセーブが飛び出るも、そのまま終盤ペースを掴んだ佐賀県が32対26で、手に汗握る熱戦を勝ち取った。

燃ゆる感動かごしま国体ハンドボール競技成年男子は、来年の地元国スポへ弾みをつけた佐賀県の12年ぶりの優勝で幕を閉じた。

記載者氏名	三堂 翔吾
送信日時	10月11日(水) 17:00